

公務員試験合格体験記

石井 拓海

・合格した職種

- 航空自衛隊一般幹部候補生（飛行要員）
- 釧路市役所（大卒事務）

・大学4年間のうち、各学年で公務員試験に向けてどのような勉強をしていたか

一年生の時はサークル活動など、大学生活に慣れることを目標としていたため、公務員に向けての勉強は基本的にはしていません。大学生活後半に響かないように、とらなければならない資格や単位を取ることに意識をしていました。

二年生では、資格取得の勉強を中心に組みつつ、興味のある分野にも少し手をつけていました。公務員試験に向けての勉強はこの時も取り組んではいませんでしたが、どのような問題がでるのか事前にある程度把握はしていました。重要なのは、広く軽く出る問題を理解して、イメージをつかむことだと思っていました。

三年生でも、資格の勉強を続けていましたが、公務員試験の対策にシフトチェンジしていきました。夏休み前ぐらいだったかと思います。効率よく勉強をするために、過去問を見て問題の分析をしていきました。どの分野を多く勉強する必要があるのかは受験するところにより異なるため、確認しておいた方が良いです。

四年生に入り、筆記試験と並行しながら、面接対策に取り組んでいきました。二次試験の面接は結構難易度が高いと聞いていたので、筆記試験と同様、気を引き締めて望んでいました。面接のやり方など、細かい所作などがよくわからない場合もあると思うので、困ったことがあればキャリア支援課に相談してみると良いです。

・公務員試験を受ける上で役に立った大学の講義

もともと興味があり受けていた、国際政治関連の講義は役に立ったことを記憶しています。自衛隊の幹部試験では専門科目があり、科目を選択することができますが、一年次に履修していた国際関係論で学んでいた内容が試験にでてきたため、とても役に立ちました。

・勉強が辛い時期があったか。またそれをどう乗り越えたか。

勉強に慣れない最初の時期と、追い込みをかけた3、4年生が特に辛かった印象があります。勉強に対する拒絶反応があり、リハビリ的な意味合いで勉強から距離を取る期間もある程度は必要でした。また、勉強だけでなくサークルにも所属していたため、両立に苦労しました。乗り越え方は個々人の性格により様々ですが、とりあえず頑張った後は好き

なだけ遊んでいました。自分の将来像もイメージしていました。何より大切なのは、切り替える能力だと思います。

・大学時代もっと取り組んでおけばよかった、勉強しておけばよかったと思うこと

就職活動が成功したので、特に後悔というようなものはありませんが、英語にもう少し触れておいた方が良かったなと感じています。航空自衛隊の幹部になるなら、英語を勉強しておいた方が良いと聞くので、事前にもう少し英語を勉強しておくべきだったと思います。

・面接の内容

○航空自衛隊一般幹部候補生（飛行要員）

二次試験の面接は、航空自衛隊千歳基地で行われました。個別面接で、試験官3名が制服をきており、雰囲気はありますが圧迫感は無かった印象です。人によって質問内容が少し違うようなので、臨機応変に対応できるようにしておく方が良いです。

（飛行要員のみ三次試験でも面接あり）

幹部試験に合格し、パイロット志望なら三次試験でも面接があります。試験官が2人で雰囲気はとてもラフな感じです。なぜ空自のパイロットがいいのか深掘りされるので、対策をしっかりしておいた方が良いと思います。三次では面接だけでなく、実際に飛んで適性を見るフライト試験等もあるので、体調管理が非常に重要です。

○釧路市役所（大卒事務）

一次筆記合格後に受ける一次試験の面接では、個別面接で2会場に分かれており、それぞれ志望理由、人間関係や学生生活について聞かれました。二次試験では、集団面接がありました。意外な質問が飛んできたり、少し踏み込んだ質問をしてくるので、普段から訓練をしておいた方が良いです。

・面接対策としてやっておいた方が良いと感じたこと

事前に練習をある程度積んでおいた方が良いです。ただしやりすぎは注意です。イメトレも大事です。失礼かもしれませんが、民間等でも練習を積んでみるのもありだと思います。とにかく本番の空気感を感じて欲しいです。

・その他公務員合格のために大事だと思ったこと

公務員講座を受講していないので、少しずれた見方をしているかはわかりませんが、実は航空自衛隊の幹部試験と釧路市役所の筆記は同じ一般教養の問題があります。受ける試験に共通点があると、勉強量の負担軽減が期待できます。市役所によっては、試験内容が異なるため、見極めが重要です。

・就活についてのアドバイス

大学生活において、自分が4年間何をしてきたのかで、就活状況は大きく変わってきます。人間なかなか動けないですが、できるときに資格をとるなり能力を身につけるなり、何でも良いと思います。どうでも良いと思っていた学びが活かされることもあるので、興味を持ったら運命だと思っていろいろと取り組んでみたら良いと思います。

試験を受ける際は募集締め切りに気を付けてください。それで逃したらもったいないです。意外と早く締め切っているところもあります。

・最後に後輩たちへメッセージ

偉そうなことたくさん書きました。どう感じているかはわかりませんが、考えすぎて疲れないで欲しいです。真面目に生き過ぎてもつらいだけなので大学生活を楽しみながら、就職活動に取り組んでいただけたらと思います。

辛い時こそ笑顔で頑張ってください笑 応援しています。